

大日本帝国憲法と帝国議会

1 / 1

飛鳥

奈良

平安

鎌倉

室町

安土桃山

江戸

明治

大正

今日の問い

大日本帝国憲法はどんな憲法で、どんな議会がつけられたのだろう。

読み終えたら、最後の「問いへの答え」を見る前に、自分の言葉で答えてみよう。

1 大日本帝国憲法の制定

憲法の制定

伊藤博文

ヨーロッパで憲法を調べ、初代内閣総理大臣となった人物。

国会開設に備えて、政府は憲法づくりを進めた。**伊藤博文**はヨーロッパに渡り、君主の権限が強いドイツ(プロイセン)などの憲法を中心に調べた。帰国後の1885年には、それまでの太政官制にかわって**内閣制度**をつくり、伊藤みずからが初代の内閣総理大臣となった。

内閣制度

1885年にできた、総理大臣と各大臣が政治を進めるしくみ。

1889年2月11日、天皇が国民に与えるという形で**大日本帝国憲法**が公布された。主権は**天皇**にあり、天皇は軍隊を指揮する権限や、条約を結び戦争を始める権限などをもった。国民は「臣民」とされ、言論・集会などの自由は法律の範囲内で認められた。法律や予算は、議会の同意を得て成立するものとされた。

大日本帝国憲法

1889年に公布された、天皇が国民に与える形の憲法。

2 帝国議会と選挙権

帝国議会

教育勅語

1890年に発表された、忠君愛国の道徳を示した勅語。

1890年、教育の基本方針として**教育勅語**が発表され、天皇に忠義をつくし国を愛する(忠君愛国)道徳が、学校で教えられるようになった。同じ年、第1回の帝国議会が開かれた。**帝国議会**は、皇族・華族や天皇が任命した議員などからなる**貴族院**と、選挙で選ばれた議員からなる**衆議院**の二院制であった。

帝国議会

1890年に開かれた、貴族院と衆議院からなる議会。

衆議院議員の選挙権は、直接国税を15円以上納める満25歳以上の男子に限られ、有権者は全人口の約1%にすぎなかった。それでも第1回の選挙では、自由民権運動の流れをくむ政党が議席の多数をしめた。こうして日本は、アジアで最初の本格的な立憲国家となった。

衆議院

選挙で選ばれた議員からなる議院。

議院	議員	選び方
貴族院	皇族・華族、天皇が任命した人など	国民の選挙では選ばれない
衆議院	国民から選ばれた議員	直接国税15円以上を納める満25歳以上の男子が選ぶ(人口の約1%)

問いへの答え

大日本帝国憲法は、伊藤博文らがドイツなどの憲法を手本につくり、1889年に天皇が国民に与える形で公布した憲法で、主権は天皇にあり、国民の権利は法律の範囲内で認められた。1890年には貴族院と衆議院からなる帝国議会が開かれたが、衆議院議員を選ぶ選挙権は、一定の税を納める男子に限られた。

次は ノート で、下線に語句を書きながら確かめよう →

